

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL http://www.aioren.gr.jp
発行人 樽松 佐一
第121号 2003年 8月10日

愛労連 第1回評議員会

■と き 9月15日(敬老の日)
13:30開会
■と ころ 労働会館東館 2Fホール

愛労連第29回定期大会特集

愛労連 第29回 定期大会

労働者の期待に応える 元気ででっかい労働組合を



仲間を増やし権利と平和をまもろうとガンバローをする代議員

愛労連は7月13日、名古屋市熱田区にある名古屋国際会議場で第29回定期大会を開催しました。大会には代議員132名、特別代議員5名、傍聴43名、幹事会29名の209名が参加。羽根副議長の開会あいさつに続き、見崎議長が幹事会を代表してあいさつ。来賓には全労連の岩田幸雄事務局長、自由法曹団愛知支部の西尾弘美幹事、日本共産党の佐々木憲昭衆議院議員、同八田ひろ子参議院議員が駆けつけました。

この1年の総括と働くルールの確立や10万人愛労連の建設、共同の拡大、政治闘争の強化などを柱とする方針の提案は樽松事務局長、決算と予算については伊藤事務局次長が提案しま

した。争議紹介では愛労連の支援する争議団が勢揃いし、愛知争議団連絡会議の勅使河原事務局長から紹介され、国鉄・N.T.T闘争をはじめすべての争議の早期解決をめざす決議を全員の賛成で採択し争議をたたかう仲間を激励しました。午後からの討論には22単産、4地域組織、2補助組織からと、一つの特別発言を含む29本の発言がされ、すべてが幹事会の提案する方針を支持・補強するものでした。採決では1号から3号までの議案、新役員、大会宣言、大会スローガン、特別決議「イラク特別措置法の強行成立は許さない」のすべてが全代議員の賛成で可決されました。(詳細は2~4面に掲載)

愛労連議長 あいさつ

労働者の期待を確信に 職場・地域から奮闘を



愛労連議長
見崎 徳弘

春闘では日本の儲け頭であるトヨタの労働組合自体がベースアップ要求を見送る事態となった。リストラの嵐もさらに厳しい状況となっている。N.T.Tでは50歳になると、春闘では日本の儲け頭であるトヨタの労働組合自体がベースアップ要求を見送る事態となった。リストラの嵐もさらに厳しい状況となっている。N.T.Tでは50歳になると、切り、賃下げ、労働条件改悪は日常茶飯事になっている。こういう時こそ政治の出番であるのに医療制度の大改悪、労働法制の改悪など、労働者の国民の状況悪化をさらに悪化させている。リカの武力攻撃を真っ先に指示し、その戦費を負担している。また北朝鮮問題などを利用し、有事法制を強行成立させ、イラクへの自衛隊派兵も狙っている。

今ほど労働者のくらしと権利、雇用が大変な状況になったことはない。この1年では、人事院がついに公務員労働者の基本給そのものを初めて切り下げた。これを受け今25~30%の賃金カットで関連子会社に労働者を追いやるというリストラを強行して労働者を苦しめている。日本を代表する大企業のこうした事態に、中小零細企業での首すめている。小泉内閣はこの国の未来を大きく変える悪法を次から次へと強行している。イラク戦争では世界でも国内でも大きな反対の声があつたにもかかわらず、アメリカに、このいう時代だからこそ労働組合の真価が問われるが、成果が上がらない現状もある。背景には8割の労働者が未組織という状況があるが、おかしいことはおかしいと筋

最低賃金

2年連続の据え置きを答申 愛労連が引き上げ求めて座り込み



引き上げを求めて座り込む参加者

愛労連は7月25日、愛知地方最低賃金審議会の本会議が開かれた中区の合同庁舎2号館前で、最低賃金引き上げを求める座り込み行動を行いました。中央最賃審議会が2年連続の据え置きを各県の審議会に答申したためです。座り込みには名動生協労組のパートの仲間や自治労連、国公の仲間が参加しました。参加者は「答申には生活実感がありません。審議会自身で最賃生活体験をしてほしい」と語っていました。

愛知最賃審議会は、こうした声を無視して据え置き(681円)を8月6日に答申しています。



名動生協労組
パート部会世話人
宮垣 加世子さん

最賃審議会の傍聴しましたが本音が形式的なもの。最賃体験の報告がされていましたが審議委員さんはどう思っているのでしょうか。

こうも

7日のNHKスペシャルは「長崎の原爆学級」。58年前、母親の胎内で被爆した子どもたちが小学校に入るまでに編成されたクラスに入りました。アメリカの調査機関・ABCは原爆投下後の米兵の安全を守ることを目的につくられたが、この研究対象にされたのです。当時の調査結果が最近になってやっと本人に公開されました▼放射能は若くて活発な細胞に、より大きな影響を与えます。放射能の影響を長期にわたって詳しく調べ、原爆をより実用的で「効果的」にするものだったと考えられます。長崎の原爆学級にいた女性は「私たちはモルモットだったのね」と語りました。彼女の子どもの4歳で亡くなっています▼7月末、イラクからアル・アラビ医師が日本を訪れました。彼はイラクで放射線障害に苦しむ子どもたちの治療にあたっています。劣化ウラン弾は子どもたちに深刻な被害を与えています▼小泉首相は今年も被爆者に会うことを拒否しました。現実の前ではペテンがバレるからでしょう。彼は自衛隊を「軍隊」と言い切り、米軍に追従して地球の裏にまで自衛隊を派兵するつもりです。真実から目をそらさず、イラクの現実をもっと多くの仲間伝えていきましょう。ノーマア・ヒロシマ、ナガサキ、そして二度と被爆者を生まないために(長崎)

仲間を増やし、働くルール確立、賃金底上げ、雇用を守ろう 有事法制発動阻止、年金改悪・増税をやめさせ、いのちとくらしを守ろう

働くルールを守って安心して働き続けられる職場を



生協労連 若井代議員

能力給や成果給の導入など新人事制度の導入が提案されているが、単なる人件費削減の手段とさせるのではなく、一人ひとりが良い仕事ができる制度作りによりと協議を促している。臨時やパート労働者の組織化では前進してきている。各単産・地域労連でも職場から組織化にとりこんでほしい。均等待遇の問題では、底上げを図ることによって実現していくことが問われている。最低賃金の引き上げを含めてがんばる。



愛高教 藤原代議員

名あまりの会員がなかなか5000名に到達できていない。7月以降に新しくセッティングはじめた。ぜひ多くの方たちにひろげてほしい。

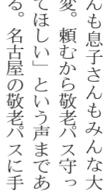


愛高教 藤原代議員



年金者組合 中川代議員

国立病院独立行政法人化は、残念ながら昨年末に国会で決められてしまった。賃金職員は独立法の中で雇用が保障されておらず、厚生労働大臣も「新しい独立行政法人の理事長が決めること」と無責任な答弁に終始している。組織拡大を重視してとらえているが名古屋病院では36ヶ月連続拡大を重ねてきた。まだ3割に満たない組織だが5割に向けてがんばっていく。



年金者組合 中川代議員



きずな 大竹代議員

共済事業は労働組合の原点。要求実現運動だけでなく、労働者の日常のくらしの問題にもきめ細かく目を配り助け合うことが大切。愛知共済会は今現在4000



建交労 郷地代議員

「敬老バス」の問題では署名をすすめるなかでの対話で「敬老バス」がなくなった。年寄りが引きこもって大変。ヘルパーさんもお嫁さんも息子さんもお嫁さん。頼むから敬老バス守ってほしい」という声まである。名古屋の敬老バスに手が着ければ県内の巡回バスやタクシーチケットなどの施策にも手が着けられるのはまちがいない。ぜひ署名に協力してほしい。



建交労 郷地代議員

私たちは昨年10月にゆたか民主労働組合を結成した。職場でのいじめや排除をなくし、職場でも組合でも思ったことが言える職場と組合をつくるためだ。法人はまだにゆたかが労組人はまだにゆたかが労組を唯一の労働組合とする協約を改めないで地労委でのたたかいをすすめているが、法人本部でたたかっている仲間がほしい。ぜひ支援を。



建交労 郷地代議員



建交労 郷地代議員

3月に中教審が出した答申に戦後はじめて教育基本法の改悪が打ち出され、政府与党は改悪案を国会に上程しようとしたが、断念させることができた。昨秋には県下88自治体への意見書提出や親と子どもとともに13万筆の署名にとりこんできた。改めて法案の提出が企まれるのは必至で



建交労 郷地代議員

あり、根っこから断ち切る運動が必要になっている。学習会や小集会をあちこちで開いてほしい。



建交労 郷地代議員

グローバリ化の中で、市場として狙われている。水道は市民のいのちと生活に密着しているのと同じように選択の自由はなく値上げも一方的に押しつけられることになる。名水労としても学習しながらとりこんでいく。徳山ダムは住民の中に入って反対していきまいた。

組織の拡大強化に重点をおき「10万人愛労連」の建設を

日本には60のコンテナ港があるが、アメリカの80港と比べても非常に多い。国は東京、大阪、名古屋にさらには中根港、名古屋三つの大まな港を計画しているが、その狙いはコストを3分の1に削り、無人化、省力化を図ることで雇用にも結びつかない。金城埠頭は4年ほど前に整備されたばかりなのにわずかに利用で新たな港湾整備はムダだ。ダイコー争議は地裁で完全勝利したが、会社は控訴した。引き続き支援を。

日常の要求闘争と結びつけた政治闘争を

今春闘は医療改悪の中で、経営側は患者が減り大幅な収入減になる定昇も凍結という対応があったが、定昇は絶対守り一方的な協約変更などもさせないたたかいを組んだ。政府のすすめている医療機関の再編や病院つぶしのなかで組合側が政策的にどうとらえむのが問われている。看護師試験を受けるための2年生の通信制大学を

共同をひろげ、いのちとくらし、平和をまもるたたかいを

日本には60のコンテナ港があるが、アメリカの80港と比べても非常に多い。国は東京、大阪、名古屋にさらには中根港、名古屋三つの大まな港を計画しているが、その狙いはコストを3分の1に削り、無人化、省力化を図ることで雇用にも結びつかない。金城埠頭は4年ほど前に整備されたばかりなのにわずかに利用で新たな港湾整備はムダだ。ダイコー争議は地裁で完全勝利したが、会社は控訴した。引き続き支援を。

愛労連2003年度役員

議長	長見崎 徳弘	愛高教
副議長	伊豆原 直	自治労連愛知県本部
	稲葉 哲久	愛知県医師会
	柿内 公子	女性協(自治労連)
	黒島 英和	全労連・全国一般愛知地本
	小松 孝二	愛知国公
	羽根 茂	尾中地区労連
	平田 克明	自治労連愛知県本部
	伊藤 健一	自治労連愛知県本部
	吉良 多喜夫	自治労連愛知県本部
	青木 信一	建交労愛知県本部
	太田 孝雄	タクシ協議会
	大竹 信彦	愛知地域労組すな
	尾崎 吉政	東三河労連
	加藤 隆則	港区労連
	國村 忠文	全労連・全国一般愛知地本
	小池 健一	名古屋中地域センター
	桜井 善行	西三河地域労連
	杉江 功	知多地域労連
	空 直樹	愛知国公
	大黒 作治	自治労連愛知県本部
	竹内 創	愛労連職員労組
	田中 知通	全印総連愛知地連
	田中 道代	愛労連職員労組
	玉置 重光	名東東労連
	長坂 圭造	自治労連愛知県本部
	仲野 智	福保東海地方本部
	西岡 久男	年金者組合愛知県本部
	原田 敏之	JMIU愛知地方本部
	三菜 国康	愛高教
	光部 泰宏	検数労連名古屋支部
	鷲津 康子	女性協(愛高教)
	煤田 国治	名古屋地域労連
	牧野 浩	愛知国公
	脇田 勇	銀労東海地本愛知県支部

22単産、4地域、青年女性、地労民主化会議からの特別登壇を含む29の発言を頂いた。生協労連からは人事制度の改悪を「単なる人件費削減にさせない闘いをしてほしい」との意見があったので修正する。

一年間の豊富な活動の経験が交流された。ダイコーやオリブ、タケヤマなど地域で争議を支援するたたかいがつらがり、勝利につながった。

事務局長 10月1日にはすべての職場・地域で集会を

愛労連は組織拡大を今年度の方針の第一の柱に掲げている。なかでもパート・臨時の組織拡大に力を入れた。

愛労連は組織拡大を今年度の方針の第一の柱に掲げている。なかでもパート・臨時の組織拡大に力を入れた。

愛労連は組織拡大を今年度の方針の第一の柱に掲げている。なかでもパート・臨時の組織拡大に力を入れた。

愛労連は組織拡大を今年度の方針の第一の柱に掲げている。なかでもパート・臨時の組織拡大に力を入れた。

愛労連は組織拡大を今年度の方針の第一の柱に掲げている。なかでもパート・臨時の組織拡大に力を入れた。

愛労連は組織拡大を今年度の方針の第一の柱に掲げている。なかでもパート・臨時の組織拡大に力を入れた。



女性協議会 鷺津特別代議員



尾中地区労連 浦田代議員



青年協議会 市川特別代議員



名南労連 高橋代議員

先日開いた第14回定期総会で婦人協議会から女性協議会に名称を変更した。総会には愛知労働局雇用均等室からはじめてのメッセーにも寄せられた。この間の活動の成果だ。厳しい情勢を反映し、サービス残業や不払い賃金などの変な状況の職場もあるが、泣き寝入せずがんばっていることが報告された。たくさん仲間が集まり、いきいきと語り合うことを通じて、元気の出る総会とすることができた。これからはがんばる。

私たちの地域は、航空自衛隊小牧基地、航空自衛隊高蔵寺弾薬庫、陸上自衛隊西山駐屯地を抱えている。イラク戦争でも使用され、その非人道性が批判されているクラスター爆弾が高蔵寺弾薬庫に貯蔵されていることがわかった。また小牧基地には空中空輸機の配備が取りだされておき、新空港建設に伴う移転問題とあわせて地域では大きな関心と不安になっている。地域での平和共闘団体であるピースフェスタ実行委員会ととりくんでいく。

昨年9月に開いたサマーセミナーには20名以上の初参加者があり、フレッシュなとりくみとなった。ソフトボール大会は120名の参加で元気が出た。知事選では池住さんに共感がひろがり、近年にない大きなとりくみとなった。最賃体験では体で実感しながら学ぶことができた。こうした活動をとおして仲間づくりが進むと同時に、本音が言い合える関係もできてきている。今年のサマーセミナーは高山でやるが、ぜひ青年を送り出してほしい。



ローカルユニオンではゆ 加川工村 金丸代議員

名南労連と年金者組合の支部長を10年にわたって務めてきた。名古屋南社協では毎年、区役所交渉を実施しているが、名南労連が中心となって支えている。引き続きしっかり学習することを据えて、日本国憲法や国連憲章を守り発展させ、人間らしく生きるためがんばっていく。

おぼます

NO.19 全印総連

「子どもの頃から本が大好きで、活字に携わる出版や印刷の仕事をした」と思っていました」と話すのは、(株)東海共同印刷でDTPの仕事をする菅沼ひとみさん。食肉産業の業界雑誌作成を担当し、入社から14年目にな



菅沼ひとみさん 全印総連愛知地方連合会 東海共同印刷労働組合

プロにふさわしい力をつけたい

DTPとはパーソナルコンピューターをつかって文章と画像を結合し、書籍、雑誌などのレイアウトをすることです。

大好きな本から印刷業界へ

菅沼さんは無類の本好き

イルムに描画された画像をコンピューターにとりこむことを担当していましたが、翌年から印字されたバラバラの原稿をレイアウト用紙に貼り付ける仕事に。このころ同社では原稿を指定された字数や行数、大きさに印字した紙原稿をレイアウト

きで、自由に使える時間が多かった中学生の頃は、2、3日に1冊の割合で、現在でも月に5、6冊のテンポで本にむかっています。「図書館にはやめられませんが」といいます。

入社して最初の1年は写真のスクリーン(紙やフィルム)に描画された画像をコンピューターにとりこむことを担当していましたが、翌年から印字されたバラバラの原稿をレイアウト用紙に貼り付ける仕事に。このころ同社では原稿を指定された字数や行数、大きさに印字した紙原稿をレイアウト

世界と全国のたたかいに ますます熱く



自治労連名古屋市長官市職労 板本千代さん 石坂百合子さん

人の多さにびっくりしました。日本の隅々から、アメリカやイギリスなど海外から、沢山の人が平和を願って集まり、こんなに平和

石坂百合子さん

「名古屋では行動しても反応が悪く「なんで」と怒れてしまつたの頃でしたが、初日の開会総会だけでも若い子のパワーにも触られて、これからは頑張らなくてはならないなと思いました。」

板本千代さん

とてもいろんな所から、いろんな人たちが来ていて、長崎の、そして日本と世界の平和への思いでみんなが一つになっているのが凄かったです。次々に報告される各地の様々なとりくみや熱い思いに、とても刺激を受けています。

二村朱美さん



福祉保育労 二村朱美さん

世界から、日本全国から集まった7300人の仲間たちに心強さを感じています。同時に、私は被爆者の方たちの話を直に聴き、被爆者の方たちといっしょに核兵器をなくす、戦争をなくす運動ができる世代の1人だと実感しました。この大会で感じたこと、学んだことを多くの人たちに伝えていきたいと思っています。

原水爆禁止世界大会

原水爆禁止2003年世界大会・長崎が8月7日から開幕しました。会場となった長崎市民会館体育館には第2会場も設けられましたが人であふれ、通路にも座り込み海外と全国の熱いたたかき入りしました。愛知からは国際会議、広島大会とあわせて434人が参加。半数を若者を占めています。開会総会の直後に、熱い思いをメールやFAXで送ってもらいました。

たか福祉会を相手に地裁と地労委でたたかっている。障害者の仲間たちの多くは言葉で自分のことを伝えられない人が多く、私たちは表情や顔色、皮膚の様子、家族からの話しから仲間の願いを受け止め実現できるように努力している。職場では病気になる職員が継続しなくなる職員が増え人手が不足し、仲間たちの願いを実現するどころかいのちさえ守れない状況になっていく。また以前に比べて仲間同士のトラブルが増えている。仲間たちはゆたか福祉会の中にある問題を感じ取り体を張って訴えているのだと思う。一日も早く解決するために支援をお願いする。



通信労組 古本代議員

NTTは昨年5月1日に違法・脱法の大リストを強行したが、全国7地域、49名の組合員が裁判を起こして全力でたたかっています。名古屋では5名が提訴している。先日の支援共闘総会には150名ものみなさんに集まっていたいただき感謝する。裁判をたたかう中で4つの子会社で団体交渉を確立することができた。組合事務所や掲示板設置についても実現することができた。NTTを社会的に奉仕してきた成果だと思っております。引き続きNTTの横



愛高教 稲垣代議員

公務員制度改革に絡んで教育現場では7月下旬から教員評価制度が始まるとうそしている。先の発言で教育基本法問題が出されたが、愛国心を教えていないと評価が下がるのではないかと不安がひろがっている。こうしたかたちで教員の統制も行われていくことになり、高校の統廃合問題では41自治体中39自治体が意見を提出し阻んできたが、県は8月に高校名を発表する



自治労連 蛭原代議員

昨年末から年頭にかけて、自治体の非常勤職員に対する手当支給は違法だとする大キャンペーンがマスコミによってはられた。その論調は法的根拠がないとするものであったが、法律がつくられたときと今では状況が違う。自治体の職場では多様化、複雑化する業務を正規の職員を増やすの

ではなく、非常勤職員でこなししている状態がある。実態上は正規の職員と変わらない。法律がもとも想定していたのは各種委員会の委員などであって現状は違っている。しかし名古屋市の労使合意があったにもかかわらず、一方的に母子相談員や通達員の退職金などを廃止した。これに対し名古屋市長官職労が出した声明に共感した通達員から連絡が入ったことをきっかけに通達員の組織化が半数近くのところまで来ている。不当な攻撃に屈することなく提訴も視野に入れてたたかっていく。仲間を増やし成果を上げ、また仲間を増やし成果を上げるそんなサイクルをつくっていきこう。